



舛 甚 英文 (日本共産党)

養豚場 建設場所変更の助言を

法的に問題なく

助言の考えはない

議員 公害防止協定を結んでいる件数は。

民生部長 十二事業所と協定を結んでおり、その内訳は、畜産農業六事業所、食料品製造業二事業所、屠畜業、肥料製造業、機械器具製造業、ゴルフ場がそれぞれ二事業所です。

議員 公害防止協定が遵守されるための、チェック体制はとられていたか。

民生部長 協定に基づく報告書が未提出だったことについて、業務に対する危機管理が欠けており、申しわけなく思っています。現在は、報告書提出の遅延や報告漏れなどを複数人でチェックし、協定に基づく基準の管理をしています。

議員 仙ノ沢開拓地域に建設予定の養豚場について、事業者から規模縮

小及び排水を川に流さない計画が再提案された。しかし、これまでの経緯から、地元住民は事業者に対し不信感でいっぱいである。別の場所に建設するよう助言する考えは。

市長 事業者は地域住民の意向に沿う姿勢を見せており、今後も引き続き地域住民の理解を得るための説明会を行うと伺っています。法令的に問題のない土地で、関係法令を遵守し養豚を営む事業者に対し、土地の件で私から申し上げることはないと思っています。

議員 焼山フラワ―ガーデン事業の状況は。

観光商工部長 昨年度に引き続き、スキー場の気候と土壌に適した花の選定と栽培時期を実証するため、ヒマワリなどを試験栽

培しています。その結果を踏まえ、今年度作成する奥入瀬焼山活性化基本計画の中で検討します。

議員 スキー場の地質調査の結果は。

観光商工部長 グレンドの土壌は非常に軟弱な場所が多いため、耕起可能とされた部分で土砂流出防止柵を整備し、災害を誘発しないよう、十分に注意しながら進めています。



奥入瀬・焼山の魅力向上を

本多浩治氏の胸像に説明板を

早期に設置する



田 中 重 光 (桜の会)



三本木公園の本多浩治氏胸像

議員 利用者の利便性を考え、三本木公園にあずまやを整備してほしい。また、公園内の本多浩治氏の胸像に説明板を設置するとともに、胸像の顔が道路から見えるように、向きを変更してほしい。

建設部長 三本木公園は設置後三十六年を経過し、施設の老朽化が著しく、一部改築時期を迎えています。また、体育センターや文化センターなどの公共施設に隣接し、多くの市民に利用していただける立地条件にあることから、地域住民の意見も踏まえ改築計画を策定し、その中であずまやなどの整備も検討します。本多浩治氏の胸像については、台座に記載された説明が、経年により読みにくいため、早期に説明板を設置します。胸像の向きの変更は、公園の改築計画の中で検討したいと考えています。

議員 教育委員会の会議の開催状況は。また、傍聴は可能か。

教育部長 毎月一回の定例会を開催しており、会議の周知は告示のみです。誰でも傍聴できますが、人事案件や個人が識別されるような事案は非公開です。

議員 会議の開催を、広く知らせる考えは。

教育部長 今後、ホームページや広報とわだなどを活用し、広く周知していきます。

議員 ごみの回収について、分別されていないなどの苦情が多いが、市の対応は。

民生部長 ごみの適正な分別と排出は、各町内会の協力が非常に重要と考えていることから、改めて各町内会にお願いしたいと考えています。また、市では各町内会を対象にした、ごみ分別と排出の研修会、勉強会を開催する体制を整えているので、積極的に働きかけていきます。

*本多浩治：元三本木町長（昭和22年4月10日～昭和26年3月29日）